

タカラスタンダードが累計受講者数 5,000 人の人気セミナーをライブ形式で リフォームセミナー、初のオンライン開催

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、2017年からリフォーム工事店さま、流通店さまを対象に実施しているリフォーム営業の講習会である「リフォームセミナー」を9月17日（木）に初めてオンラインで開催しました。



（左：大阪本社からの配信の様子、右：開催場所のひとつ、千葉県柏営業所での受講の様子）

「リフォームセミナー」は、当社ベテラン社員が講師として、営業前線で培ってきた経験をもとにリフォーム事業取組のポイントなどをお伝えする、タカラスタンダード独自のセミナーです。ユーザー目線で見えた業界の課題や具体的取組ポイントなどを理解していただくことで、潜在的なリフォームを共に獲得するために開催してきました。2017年7月の開始から約3年、全国各地で約120回開催し、約3,300社約5,000名の方にご参加いただきました。参加アンケートでは、約90%の方から「参考になった」とのお声をいただくなど、高く評価いただいています。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、2月の実施を最後に、一時開催を見合わせていましたが、今回初めて、千葉県内のタカラパートナーショップさまを対象に、タカラスタンダード大阪本社と千葉県内の支店・各営業所・一部のお客さまをオンラインで結び、WEBライブ配信形式でのリフォームセミナーを開催しました。

今回ご参加いただいたのは約30名のリフォーム工事店さまや流通店さま。内容もコロナの影響によるニーズの変化や新たな需要創造などを盛り込み、お近くの事業所・ショールームに分散していただくことで3密を避けながら、最新の動向をしっかりと学んでいただけるセミナーとなりました。

With コロナの新たなお客さま支援として、今後、WEBを活用したセミナーや研修会などコンテンツを拡大し、エリアに縛られず全国からご参加いただける形式を目指してまいります。また、これからも顧客満足度の高い商品と、お得意先さまの顧客への提案力の向上の場を提供し、顧客獲得を図るのみならず、業界の発展に貢献してまいります。

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日（創業108年） / 売上高（連結）2,015億円（2019年度） / 従業員数（連結）6,214名]